

「小牧市サイン計画」及び「小牧市サイン計画 配置計画」の見直しについて

1. 小牧市サイン計画及び小牧市サイン計画配置計画とは

●小牧市サイン計画（平成11年度策定）

「小牧市サイン計画」は、市民だけでなく、市外からの来訪者の案内誘導や情報伝達の機能を担う公共サインを体系的に整備することを目指し、サインの種別やデザイン、表記基準など、その基本的な考え方をとりまとめたものです。

サイン計画

- ・種別
- ・デザイン
- ・表記基準

●小牧市サイン計画配置計画

（平成12年度策定、平成19年度見直し）

「小牧市サイン計画配置計画」は、小牧市サイン計画を踏まえ、各サインの設置位置や表示盤面の掲出内容（各施設名など）を定めたものです。平成19年度に時点修正を主とした見直しを行っています。

配置計画

- ・設置位置
- ・掲出内容

2. 見直しの必要性

「小牧市サイン計画」は策定から18年が、また、「小牧市サイン計画配置計画」については、策定から7年後の平成19年度に見直しを行ってから10年が経過することから、一定の見直し（時点修正）を行う必要があります。

具体的には、誘導対象となる公共施設の新設や廃止、名称変更などの都市環境の変化や、本市の観光に向けた取り組みや訪日外国人の増加などの社会情勢の変化などを踏まえ、見直しや検証を検討したいと考えております。

3. 見直し方針（案）

◆都市環境の変化に伴うもの

- 公共施設の新設・廃止・名称変更に伴う誘導対象施設の見直し
- 道路整備に伴う設置位置・掲出内容の見直し



- 現地調査や各課照会等を実施し、現行計画策定後に変化が生じた施設等を把握する。
- 上記結果を踏まえ、現行計画との整合性を検証し、必要に応じて見直しを行う。

◆社会情勢の変化に伴うもの

- 関連計画の策定による見直し
 - ・ 策定（H11）及び見直し（H19）以降に策定された関連計画の内容を踏まえた見直し
 - ◇ 小牧市都市景観基本計画（H27.3）
 - ◇ 小牧市観光振興基本計画（H28.3）
- 訪日外国人観光客の増加を踏まえた見直し
 - ・ 外国語表記についての検証



- 「小牧市都市景観基本計画」及び「小牧市観光振興基本計画」と現行計画を照らし合わせ、必要に応じ見直しを行う。
- 国等が示す関連制度の確認や庁内関係部署への聞き取り等を行い、外国語表記に関する現時点における考え方を整理する。
- 上記結果を踏まえ、現行計画との整合性を検証し、必要に応じて見直しを行う。